

Visa Touch、利用可能な加盟店が拡大

— 来春ローソン全店で導入決定！ —

ビザ・ワールドワイド(以下:Visa 所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:ジェームス J. オールヒューゼン)は、本日、非接触決済サービス Visa Touch が、来年 4 月下旬に全国のローソン店舗(8,527 店舗:2008 年 10 月末)で利用可能になることを発表しました。

現在、Visa Touch はガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど、キャッシュレス、小額決済、そして決済スピードが求められる加盟店を中心に決済端末が導入され、利用が進んでいます。今回の発表により、Visa Touch 利用者からの利用可能な店舗拡大の要望に対応すると同時に、ローソンでの決済の選択肢が広がり、レジ回りの決済スピード向上が期待できます。

また Visa Touch は、流通系の加盟店で多く採用されている、共通インフラ運営有限責任事業組合(LLP)の運営する共通インフラ(共用リーダー/ライターと共通利用センタ)で利用が可能になりました。この共通インフラは、既に複数の電子マネーに対応しており、今回の Visa Touch 導入によって、導入店舗における設置スペースの削減や、導入コストの軽減を実現し、既に共通インフラを導入している加盟店では、Visa Touch の機能を追加するだけで、サービスの提供が可能となります。また、カード会社は複数の非接触決済サービスを利用できるソリューション提供が可能となり、加盟店獲得拡大を期待できます。さらに、お客様には利便性の向上をもたらします。

今後もビザ・ワールドワイドは、Visa Touch 利用者の決済をより早く便利なものにするために、サービスの利用が可能な加盟店の順次拡大に努めてまいります。

Visa Touch とは

Visa Touch は、2006 年 9 月にサービスが開始された、日本国内の Visa Touch 加盟店で使える非接触 IC カード決済サービスです。事前入金が必要なプリペイド式非接触決済と異なり、Visa Touch は事前の入金が不要で、クレジットカードを利用するのと同じように、ポストペイ式(後払い)できるばかりでなく、支払い時にサインなし(原則一万円未満の場合)で利用することができるスピーディで安全なクレジットサービスです。加盟店網は全国にわたっており、ガソリンスタンドやサービスエリアのほか、スーパーやドラッグストアなど混雑しがちな場面で、スピーディ・手軽にご利用いただけます。Visa Touch 専用カード型、クレジットカード一体型、FeliCa 対応携帯電話型など、消費者のニーズに合わせて多様なフォーマットでサービスを提供しています。

ビザ・ワールドワイドについて

ビザ・ワールドワイド(以下 Visa)は、世界最大の電子決済ネットワークによって Visa、Visa Electron、Interlink、PLUS ブランドのカード(クレジット、デビット、プリペイド、法人)の決済処理サービスおよびペイメント・プロダクト・プラットフォームを提供しています。比類ないアクセプタンスを誇る Visa カードは世界中の加盟店で利用できるだけでなく、世界 170 ヶ国以上の国で Visa/PLUS のグローバルな ATM ネットワークを利用して現地通貨を引き出すことができます。詳しくは www.corporate.visa.com (英語サイト)または www.visa.co.jp (日本語サイト)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

ビザ・ワールドワイド広報担当: 井村 牧、加藤 明子 Tel: 03-3210-1793